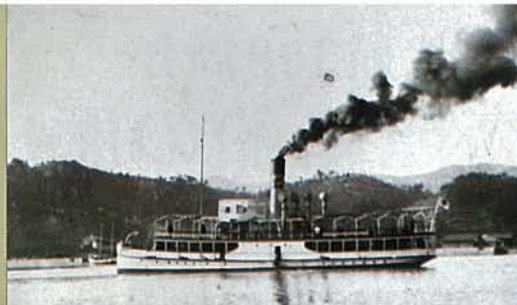


普通旅客運賃表			各種料金表		
等級	1等	2等	種別	1等	2等
大人	円	円	特別魚行券	円	円
小人	円	円	特別魚行券	円	円
船内等規定運賃			普通魚行券	円	円
普通乗車券及び	大人	円	普通魚行券	円	円
四国周遊券	小人	円	普通魚行券	円	円
学割		円	準魚行券	円	円
普通周遊券		円	度廉指定料金	円	円

普通旅客運賃表(昭和41~44年、宇高連絡船愛好會所蔵)



最初の連絡船、玉藻丸(明治末期、撮影者不明)



宇野棧橋の様子(大正13年、撮影者不明)

企画展  
就航一〇〇周年

# 宇高連絡船の歴史

2010年  
8月27日(金)  
▼  
10月11日(月・祝)



貨車を航送する第一宇高丸(撮影者不明)

会場 岡山市デジタルミュージアム 5階常設展示室

開館時間 午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)

休館日 8月30日(月)、9月6日(月)、9月13日(月)

入場料 一般 300円(240円)、大学生・高校生 200円(160円)

( )内は20名以上の団体料金  
次の方は無料です。

※65歳以上

※中学生以下

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳持参者と付添人1名

◎特別展「山下清展」(裏面の下端を参照)をご覧になった方は、あわせてご覧頂けます。

主催 岡山市デジタルミュージアム 宇高連絡船愛好會

後援 岡山県、岡山県教育委員会、香川県、香川県教育委員会、岡山市教育委員会、玉野市、玉野市教育委員会、高松市、高松市教育委員会、山陽新聞社、NHK岡山放送局



# 就航100周年 宇高連絡船の歴史



貨車の積み込み作業(高松棧橋、昭和61年、撮影者:谷本武志氏)

今年には本四連絡橋(瀬戸大橋)の開通で廃止された宇高連絡船の就航100周年にあたります。明治24年の山陽鉄道(現在の山陽本線)岡山開業に次いで、明治43年に宇野線と宇高航路が開業したことにより、岡山～高松間のルートが本四連絡の軸として大きく発展しました。

高速・大量の輸送機関である鉄道が海上を運航するための鉄道連絡船は、航路であるにもかかわらず鉄道ダイヤに組み込まれ、貨車航送などの特殊技術が考案されたユニークな交通機関でした。連絡船で工夫されたさまざまな技術や制度は他の輸送機関の発達にも活かされ、宇高航路は経済、文化、観光、都市開発など多くの分野で関係地域に飛躍をもたらしました。また、「鉄道の旅」「船の旅」をミックスさせた旅情感を演出してきたところも注目すべき点です。

この展覧会は、宇高連絡船に関する資料の収集・保存をはかり、歴史の掘り起こしに務めている玉野市の市民団体、宇高連絡船愛好会と岡山市デジタルミュージアムの共同開催です。貴重な資料や写真を展示し、宇高連絡船が歴史に果たした役割と影響を紹介します。



宇野港に停泊する伊予丸と讃岐丸(昭和61年、撮影者:谷本武志氏)

## 4階企画展示室で開催 山下清展

会期:2010年9月10日(金)～10月11日(月・祝)

休館日:9月6日(月)、9月13日(月)

入場料:一般1000円(前売800円)、65歳以上900円、中学・高校・大学・専門学校生600円、小学生以下無料

20名以上の団体は当日料金から各100円割引

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳持参者とその付添人1名は無料

※特別展「山下清展」をご覧になった方は、「宇高連絡船の歴史」もあわせてご覧頂けます。

「日本のゴッホ」と賞賛された山下清の代表的な貼絵を中心に、油彩、素描、陶芸など高い技術や独特の手法が堪能できる作品を多数展示します。

## 主な展示資料



「日本国有鉄道」銘の救命胴衣(宇高連絡船愛好会所蔵)

## グリーン船室 GREEN TICKET CABIN

グリーン船室表札(宇高連絡船愛好会所蔵)



伊予丸救命浮輪(宇高連絡船愛好会所蔵)



宇野棧橋を出航する瀬戸丸(昭和31～36年、撮影者不明)



JR岡山駅より東西連絡通路直結(西口方面)

〒700-0024

岡山市北区駅元町15-1

tel. 086-898-3000

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

岡山市デジタルミュージアム

※撮影者不明の古写真でお気づきの点がありましたらご一報下さい。